

☆住み慣れた地域で

これから先(5年後、10年後)も

「生きがい」を持って暮らすことができるように☆

『生活支援体制整備 事業』を進めます

※平成 29 年度より高山市より受託

住民の暮らしの中での

その仕組みや活動を

困りごとや不安を支えられるよう

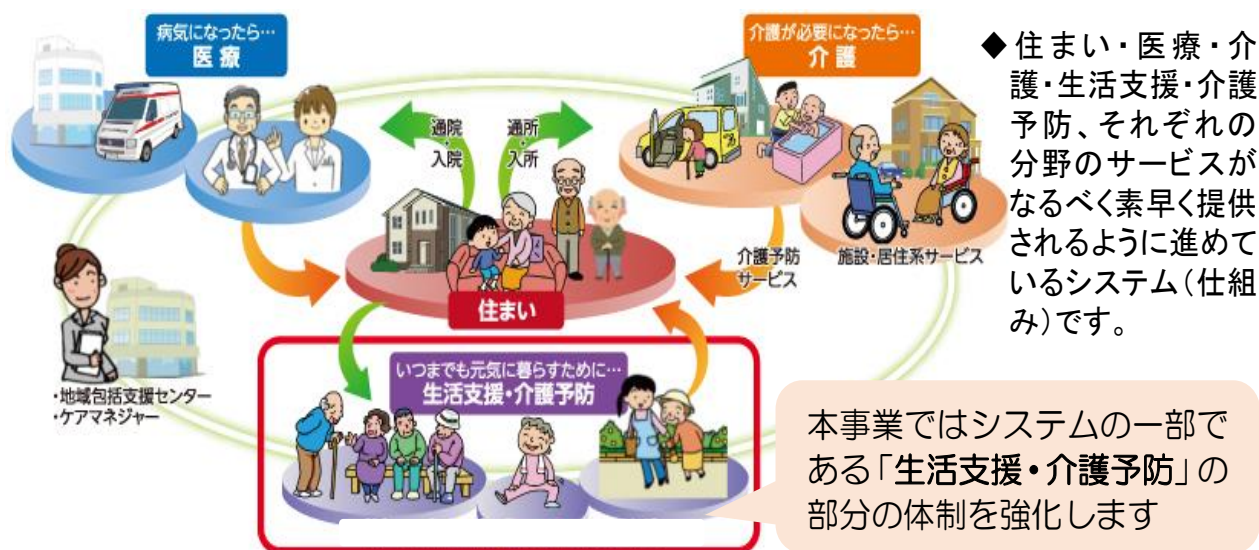
強化したり新しく作る

はじめに この事業の目指すべき姿 とは

- この事業を通じ地域の皆さんが「安心して暮らせる」、例えば「不安が少なく、生きがいのある暮らし」となるよう、各関係者や関係機関・団体や地域の方々などが中心となり、地域でお困りの方を支える高山市を目指しています。
- 現状を把握し、生活や介護予防に関するお困りごとや不安がある住民に、具体的な方法で支援できるよう、体制を整えます。
- 「超高齢社会」である日本を支えるべく、全国的に国が進めている「地域包括ケアシステム」の一部として実施されています。



地域包括ケアシステムのイメージ



お問い合わせ先

高山市社会福祉協議会 地域福祉課 地域係
電話:(0577)35-0294 担当:生活支援係

ポイント① 「生活支援・介護予防」とはどんな事??

○高山市の住民で、お一人暮らしや高齢者夫婦の世帯の中には、日々生活している中で「困ったな～」と悩んでしまうこともあるようです。その一部を表しました

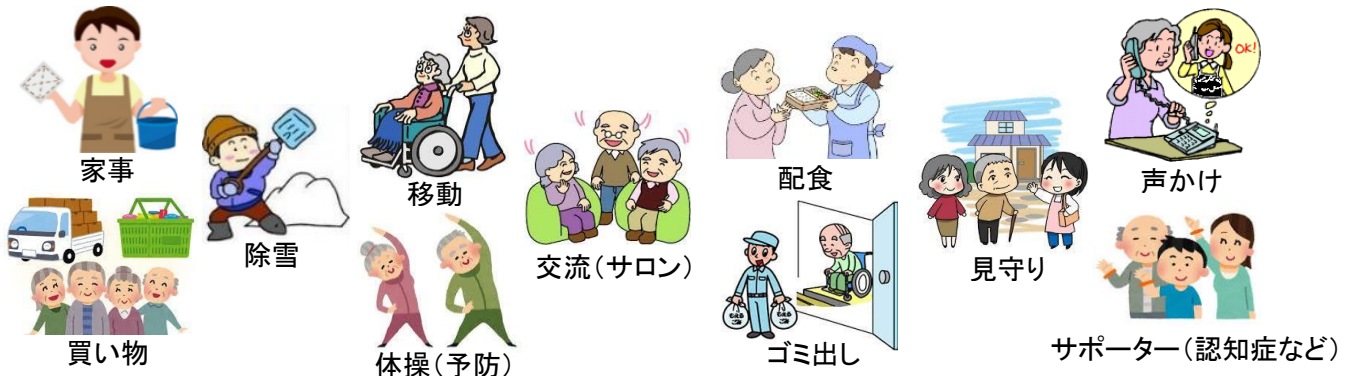
- ・掃除や洗濯が大変だな～
- ・買い物行きたいけど、移動手段がないな～
- ・雪またじ、どうしよう
- ・最近、足腰に不安が・・・

ひとりひとり
違う困りごと

- ・話し相手ほしいな～
- ・食事作るのが大変だな
- ・誰に相談しようかな
- ・ゴミが重くて、、、
- ・家族が認知症じゃないかな、



これら日常生活の悩みや不安に対してのどんな支援があるのだろう



ポイント② 悩みを支援してくれる皆さんとは??

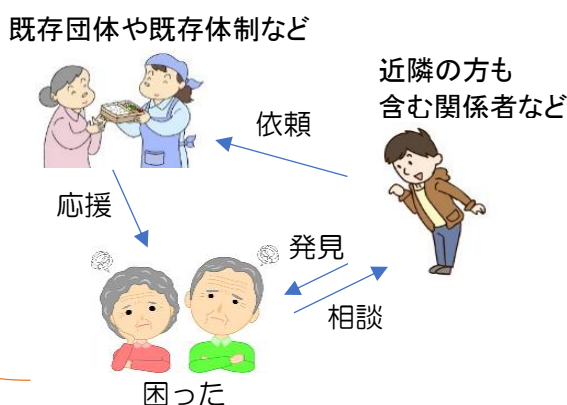
(1) 悩みや不安を支援してくれる皆さんには、高山市や社会福祉協議会(社協)の他、さまざまな団体が活躍されている地域もあります。

例えば、**社会福祉法人**、**NPO 法人**、**ボランティア(団体)**、**各種協会**、**各種企業**、**まちづくり協議会**、**各事業所**、**長寿会**、そして**町内会**などが主体となっており、**その体制を把握し**、拡充していくこともこの事業の一つです。

(2) そして、これからも「安心して暮らせるまち」を目指すため、近くに支援の体制が少ないときは、新しい体制を作りませんか?

支援のイメージ

(1) 既存の支援体制あり



(2) 支援体制なし

